



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しく下さい。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 非常時に障子が開かなくなるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・スリーブはケーブルが抜けないように、強くかしめてください。
 - ・連窓時は、各窓のケーブルがたわまないようにしてください。
- 漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
 - ・縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て上のおお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しく下さい。
- 枠を躯体に取付けてから障子を取付ける場合は、必ず施工される方へ「障子取付けねじ・組立て説明書・オイルステー部品セット・排煙部品セット」をお渡しく下さい。
- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- グレイジングチャンネルは別売りです。ガラス厚に応じて選択してください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 連窓・段窓する場合は、必ず連窓方立・段窓無目の組立て説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。

■ねじ・部品一覧表

記号	イ	ロ	ハ
姿図			
	ナベ小ねじ M4×6 (ワッシャー付)	ナベ小ねじ M4×6	トラス小ねじ M4×8
部品セット表示	外枠組立用	障子組立用	障子取付用

■排煙部品セット

排煙錠		排煙錠カバー		コーナー車	
ナベ小ねじ M4×6 (ワッシャー付)		トラス小ねじ M4×6		トラス小ねじ M4×16	
ケーブル		開放用引手		把手ホルダー	
単窓用:2m 連窓用:3m		丸木ねじφ3.1×16			
圧着スリーブ					

■オイルステー部品セット

オイルステー	ブラケット取付けねじ
	トラス小ねじ 枠側：M4×16 障子側：M4×12

■別売り部品

■グレイジングチャンネル

種類	ガラス厚18~20mm用			ガラス厚21~22mm用	
	18mm	19mm	20mm	21mm	22mm
グレイジングチャンネル		1枚ハクリしてご使用ください。 	2枚ハクリしてご使用ください。 		1枚ハクリしてご使用ください。
		室外側 室内側		室外側 室内側	

■ガラスコーナーシール

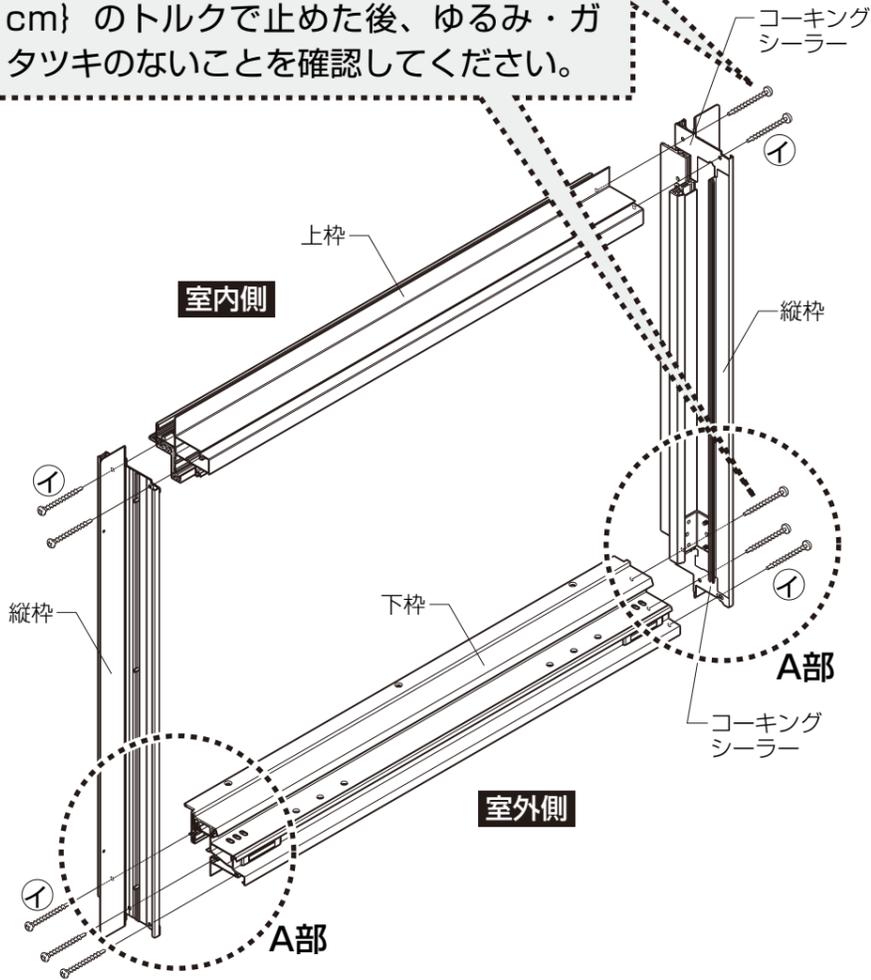
100枚入り グレイジングチャンネルに同梱

組立て順序

1) 枠の組立て

▲注意

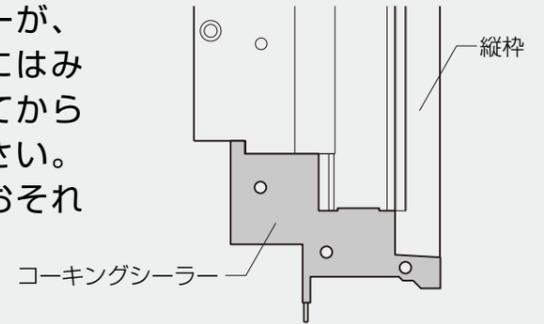
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。



▲注意

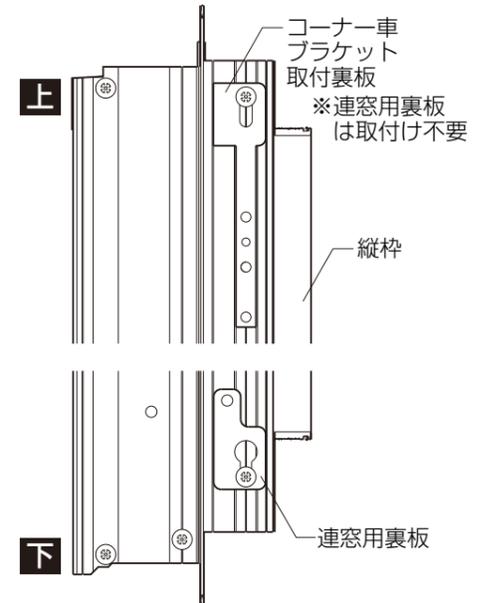
- 縦枠両端に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

■A部詳細図



連窓の場合の組立て

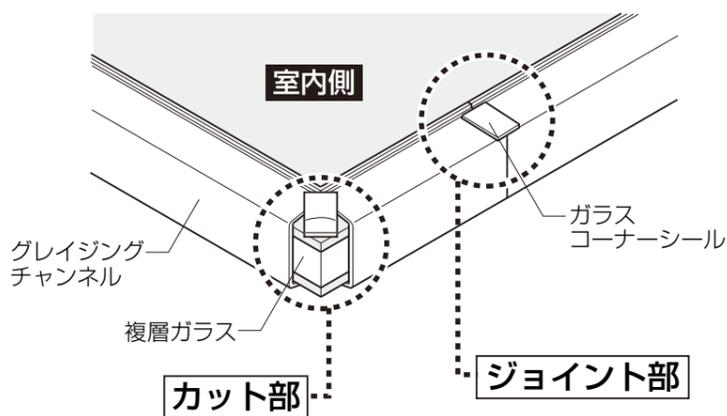
- 連窓時の連窓用裏板は、下枠部のみ取付けてください。(連窓用裏板は、連窓用部品セットに同梱されています。)



2) 障子の組立て

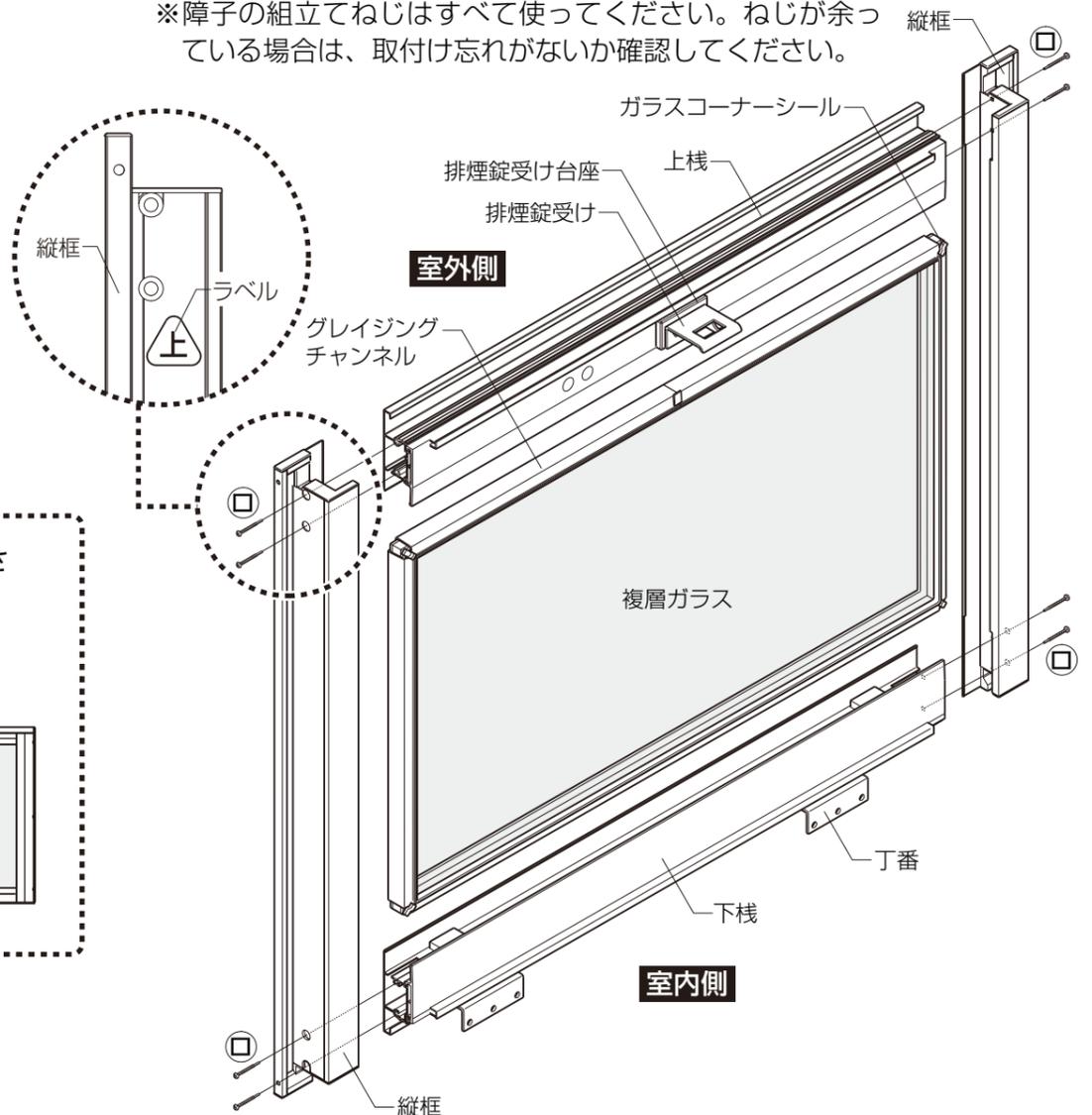
1) グレイジングチャンネルの取付け

- ①ガラス厚に合ったグレイジングチャンネル (別売り) を用意し、ガラス4周に回します。
※コーナー部は、グレイジングチャンネルがくい込まないようにしてください。
- ②ガラス室内側の4隅のカット部およびジョイント部に、ガラスコーナースील (別売り) を張ります。
※高断熱・高气密住宅の場合、必ず実施してください。



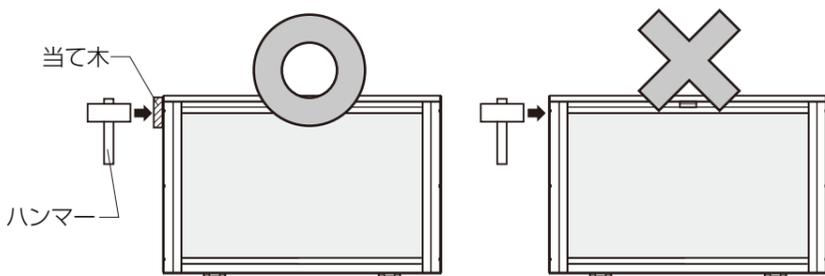
2) 障子の組立て

- ①ガラスコーナースीलを室内側にして、上下棧を左右均等になるように差込みます。
- ②縦框を差込み、上下棧とねじで固定します。
※縦框には上下があります。上部にはラベルが張ってありますので確認してください。
※障子の組立てねじはすべて使ってください。ねじが余っている場合は、取付け忘れがないか確認してください。



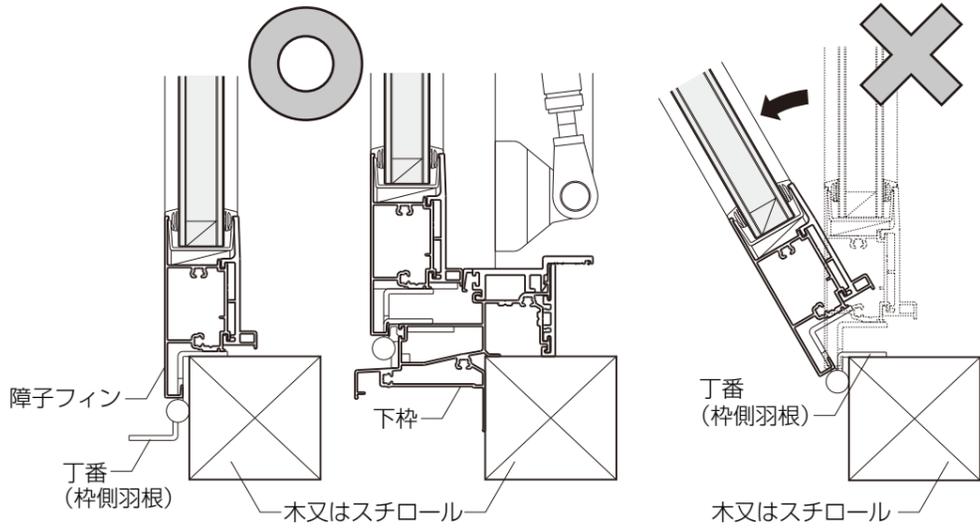
お願い

- ※組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。



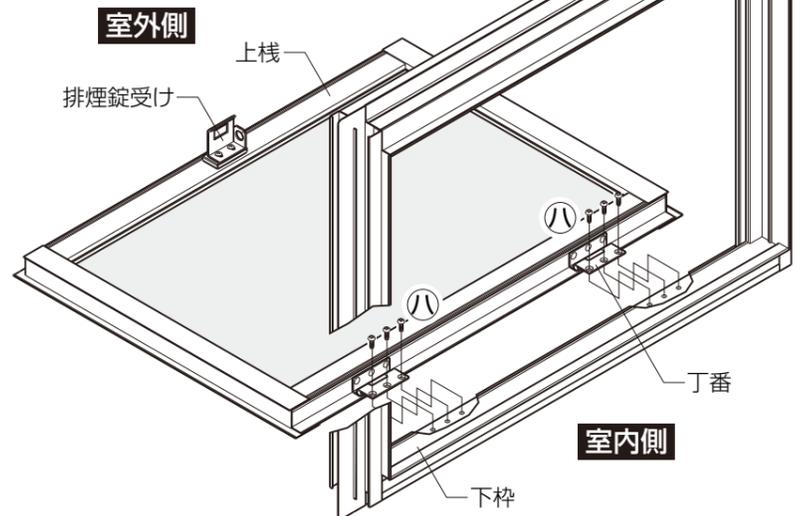
お願い

- ※障子組立て後に保管する場合は、障子フィンに重量がかからないよう木などを当ててください。又、障子取付け後に保管する場合も同様に、釘打ちフィンに重量がかからないよう木などを当ててください。
- ※丁番の枠側羽根で障子を支えないでください。障子が倒れることがあります。



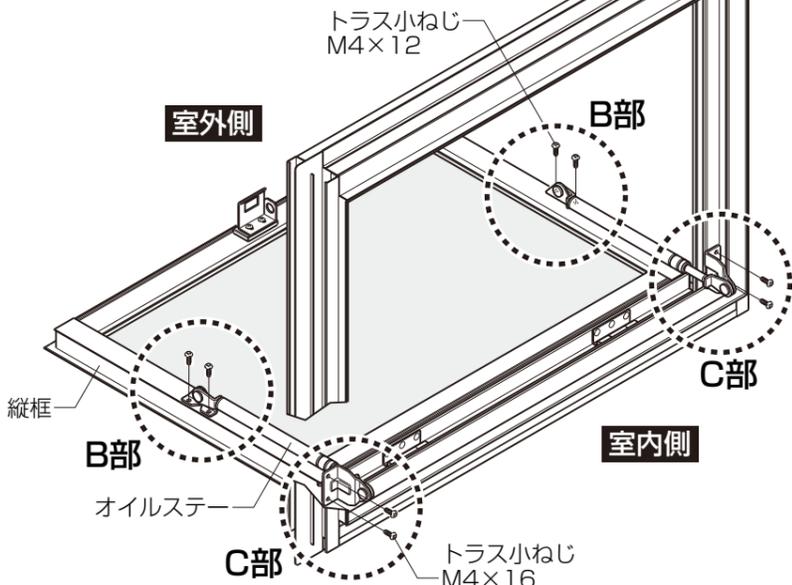
3 障子の取付け

- ※連窓・段窓の場合は、ガラス破損防止のため、障子は枠を躯体に固定した後にに入れてください。
- 障子下棧の丁番を、トラス小ねじM4×8で下棧に取付けます。



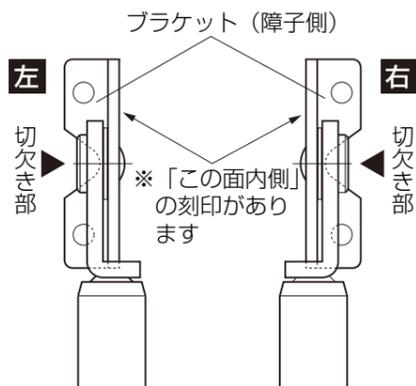
4 オイルステーの取付け

- オイルステーをB部・C部の順にトラス小ねじで取付けます。
- ※取付け後、障子を開閉して、開閉装置の確認をしてください。
- ※オイルステーブラケット障子側・枠側で、取付けねじの長さが違います。取付けねじは、ねじ袋の表示に従ってください。



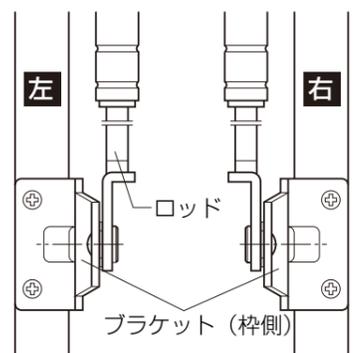
■B部詳細

- ブラケット（障子側）の切欠き部が、縦枠側を向くように取付けてください。



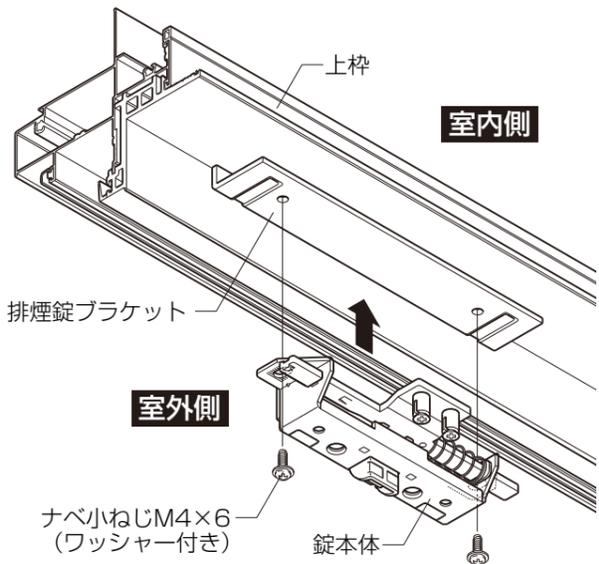
■C部詳細

- ブラケット（枠側）が下図のように、縦枠に取付けられるように、ロッドを回転させて向きを調整してください。



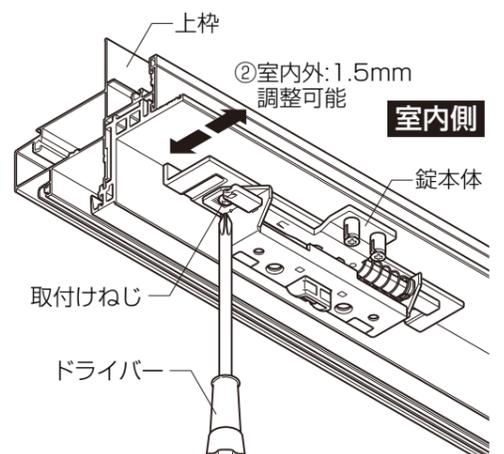
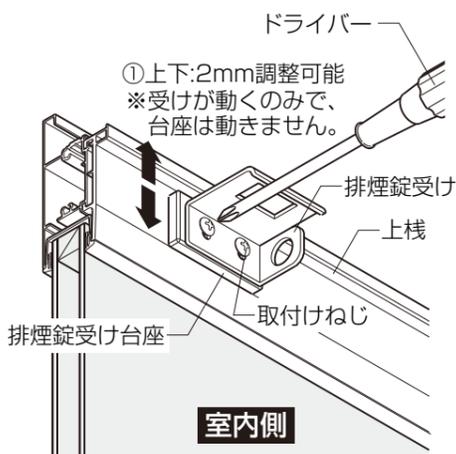
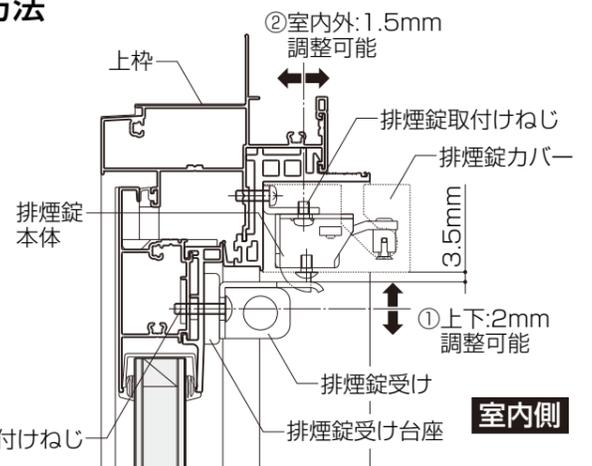
5 排煙錠の取付け

- 錠本体を上棧に取付けてある排煙錠ブラケットに、ナベ小ねじで取付けます。
- ※排煙錠カバーは、最後に取付けます。



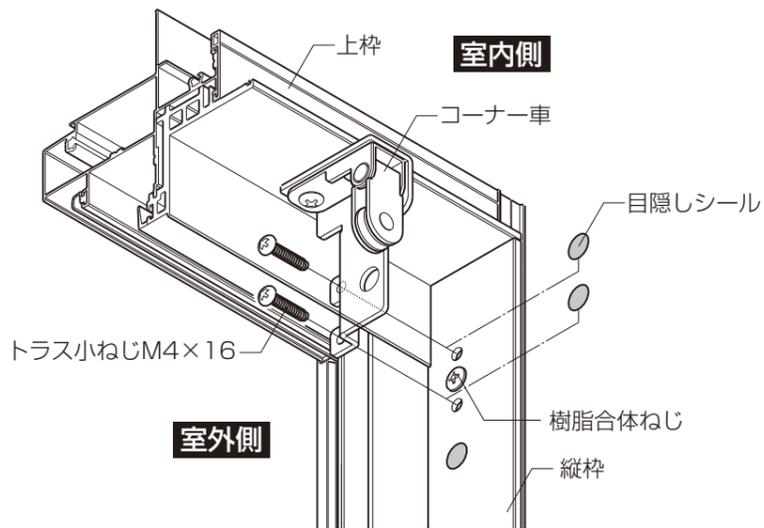
■排煙錠および排煙錠受けの調整方法

- ①排煙錠カバーを取付けた状態で、カバー下面と排煙錠受け上面のすき間が3.5mmになるように、排煙錠受け取付けねじをゆるめて上下に調整してください。
- ②排煙錠のラッチのかかりがゆるく、障子がガタつく場合は、排煙錠本体取付けねじをゆるめて室内側に調整してください。



6 コーナー車の取付け

- 室内側の右縦枠上部に張付けてある目隠しシール3枚のうち、上の2枚（樹脂合体ねじの隣にある）をはがします。
- コーナー車を右縦枠上部に、トラス小ねじで取付けます。
- ※開放用引手左仕様（特注）の場合は、左縦枠に取付けてください。
- ※連窓時は、引手取付け部のみコーナー車を取付けてください。



7 開放用引手の取付け

1) ケーブルの長さ設定

- ①ケーブル必要長さ Lは、次式によって算出し、ペンチなどでカットしてください。
- ※最小長さ Lminは、必ず確保してください。
- ※ケーブル必要長さ Lが同梱されているケーブルの長さを超える場合は、延長ケーブル(5m/別途有償部品)が必要となります。

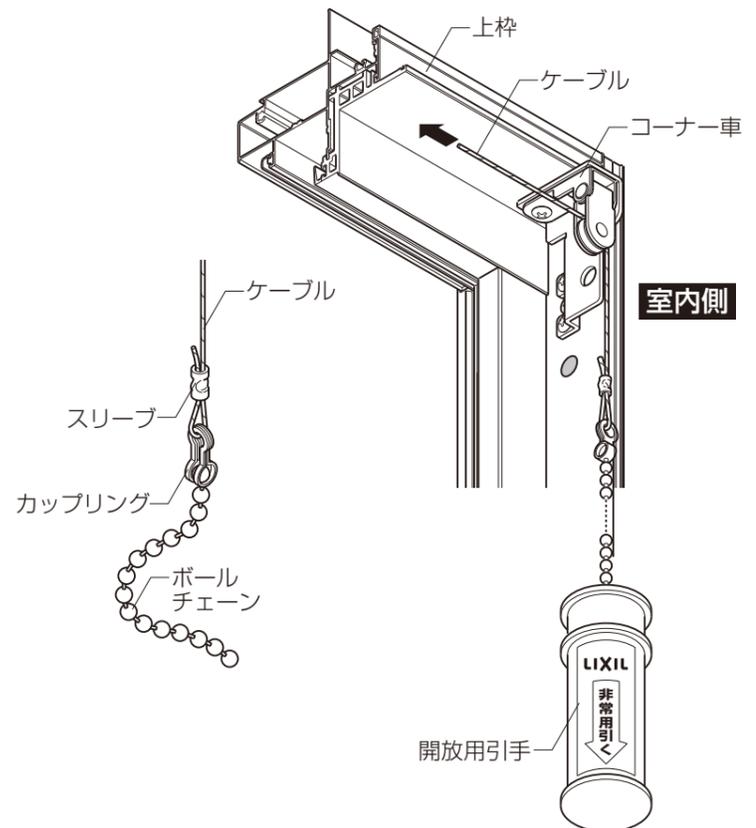
	ケーブル必要長さ L(mm)	最小長さ Lmin(mm)
単窓用:2m	$L = \frac{\text{サッシW}}{2} + S - (1800 \sim 2500)$	$\frac{\text{サッシW}}{2} + 100$
連窓用:3m	$L = \text{総W} + S - \frac{\text{サッシW}}{2} - (1800 \sim 2500)$	$\text{総W} + 100 - \frac{\text{サッシW}}{2}$

2) ケーブルと開放用引手の連結

- ①ケーブルをスリーブとカップリングに通し、ペンチなどで強くかします。
- ②ケーブルの一方をコーナー車に通してください。

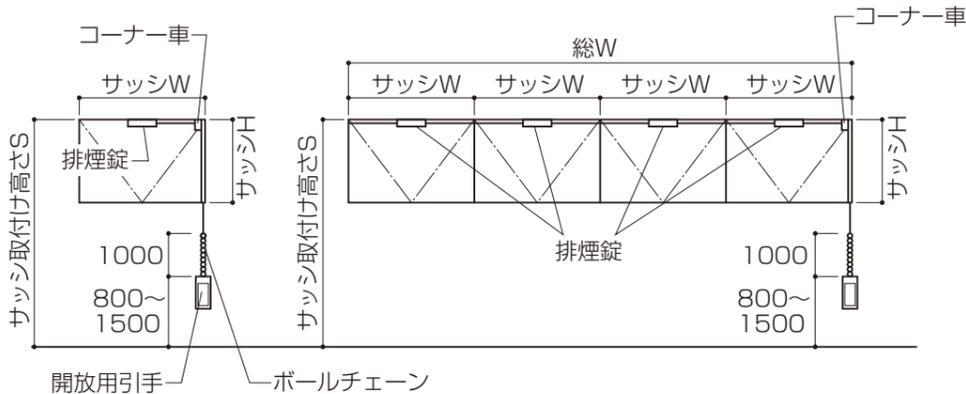
▲注意

- スリーブはケーブルが抜けないように、強くかしててください。



■単窓

■連窓



3) ケーブルと排煙錠の連結

- ①ワイヤー止めピースの穴にケーブルを通し、下部の2本のねじでしっかり固定してください。
- ※連窓時は、ケーブルをそれぞれ排煙錠に順に通し、最後に通した排煙錠の方からケーブルを固定してください。
- ②最後に排煙錠カバーをはめ込み、ねじ止めします。

▲注意

- 連窓時には、各窓のケーブルがたわまないようにしてください。

